

取扱説明書

SBS-157R

サテライトスピーカー

68M06052C29-O
Printed in China

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。


禁止

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けないでください。事故・ケガの原因になります。


禁止

音が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。


禁止


強制

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけないでください。事故・火災の原因になります。



コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。


禁止

助手席エアバッグの近くに製品を取り付けしないでください。エアバッグの動作を妨げ、事故・ケガの原因になります。


禁止

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。


禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。


禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。


禁止

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。


禁止

ご使用上の注意

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

- 雑音や誤作動の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

過大入力に注意

- 音が歪（ひず）んだり、異音（ボコボコ、ベコベコという音）が出るような状態ではスピーカーへの入力が大きすぎます。（過大入力）
- スピーカーに過大入力続けると、性能が落ちたり、壊れたりしてしまいます。過大入力にならない範囲でご使用ください。
- 過大入力によるスピーカーの破壊は保証期間内でも保証の対象外です。

どうして壊れるの？

- 一般にアンプはフルパワーで使うより、音量を下げ、アンプに余裕を持たせてならした方が、締まってエッジの効いた良い音が得られます。音が割れるほどの過大入力状態でならし続けた場合、スピーカーは壊れてしまうのです。過大な入力になっているかどうかは音を聞いて判断できます。歪（ひず）まない範囲の音量でお楽しみください。また、歪（ひず）まないようにアンプのゲインなどを絞すぎると十分な音圧（音量）が得られなくなることがあります。ご注意ください。

規格

<スピーカー>

- 方式5.7cm 1ウェイ・スピーカー
- 瞬間最大入力60W
- 定格入力20W
- インピーダンス4Ω
- 出力音圧レベル83dB/W(m)
- 周波数特性130～30,000Hz
- 外形寸法85（幅）×85（高さ）×85（奥行）mm
- 重量0.41kg

- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

保証書／アフターサービスについて

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときまず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪い時お買い上げ店、またはインフォメーションセンターにご相談ください。

- 補修用性能部品製造打ち切り後でも、最低6年間保有しています。

- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店または下記の「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

(平成 18 年 10 月 1 日現在)			
お問い合わせ窓口			
●製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。			
●修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。			
●ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。			
製品ご相談窓口			
お問い合わせはインフォメーションセンターへ ●インフォメーションセンター ←般回線ご利用のお客様用> TEL:0570-006636 ※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。 <携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用> TEL:048-662-6636  市内通話料でOK ナビダイヤル® ●電話受付時間 土日祝日、 弊社休業日を除く 9:30～17:30 ●電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。 FAX:048-662-6676 ●アルパイン ホームページ http://www.alpine.co.jp			

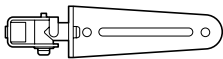
営業所・販社名	電話番号	住所	担当 都道府県
北日本エリア	仙台オフィス 022-239-5331 札幌オフィス 011-621-4485 郡山オフィス 024-925-3811	〒983-0031 宮城県仙台市宮城野区小鶴字羽黒 104-1 〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22-2-1 上野ビル 〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字土布池 11-5	宮城県/山形県/秋田県/青森県/岩手県 北海道全域 福島県
北関東エリア	北関東オフィス 048-664-7701 松本オフィス 0263-26-0783 新潟オフィス 025-257-8680	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2 〒390-0487 長野県松本市世田1丁目3番7号 オフィスGB 205号 〒950-0852 新潟県新潟市石山1-3-6 エクセレント石山	東京都北・西部/埼玉県/群馬県/栃木県 長野県/山梨県 新潟県
東関東エリア	東関東オフィス 03-5666-5226	〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町2-406-1	東京都東部/千葉県/茨城県
南関東エリア	南関東オフィス 045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767 アルプス電気横浜事業所内5F	東京都中・南部/神奈川県/ 静岡県(大井川以西)
中部圏エリア	中部オフィス 052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中区猪子石3-108	愛知県/三重県/岐阜県/ 静岡県 (大井川以西) 石川県/富山県/福井県
近畿圏エリア	大阪オフィス 06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	大阪府/奈良県/和歌山県
中西国エリア	岡山オフィス 086-243-8257 広島オフィス 082-846-1175	〒700-0975 岡山県岡山市今4-5-2 〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園 2-11-16	岡山県/島根県/鳥取県/徳島県/香川県/ 愛媛県 広島県/山口県
九州エリア	福岡オフィス 092-452-8870 長崎オフィス 095-727-1581	〒816-0093 福岡県福岡市博多区那珂3-23-2 ヒロタビル7号 〒854-0074 長崎県諫早市山川町3-13	福岡県/大分県/佐賀県/熊本県/ 鹿児島県/宮崎県/沖縄県 長崎県
アルパイン京都販売(株)	075-671-9400	〒601-8101 京都府京都市南区上鳥羽高島町88-2	京都府/滋賀県
アルパイン兵庫販売(株)	0794-54-6123	〒675-0067 兵庫県加古川市加古川町河原 133-1	兵庫県
マークエンタープライズ(株)	088-884-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3-10-8	高知県

修理ご相談窓口			
問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/ 千葉県/新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/ 岡山県/島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/ 徳島県/高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/ 鹿児島県/宮崎県/沖縄県

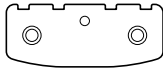
1. 準備する

1 構成部品を確認する。

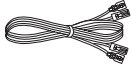
①取り付け金具×2



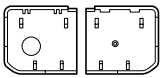
⑤汎用トリム挟み込みステー×2



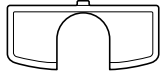
⑨配線延長 (5m×2)



②シャフトカバー×2セット



⑥汎用トリム挟み込み金具カバー×2



⑩六角レンチ 大 (M6) ×1 小 (M3) ×1



③アシストグリップ挟み込み金具×2



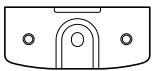
⑦アシストグリップ用ビス×2 (M6×16mm)



⑪ワイヤー×2



④汎用トリム挟み込み金具×2



⑧スピーカーユニット取り付けビス×4 (M4×8mm)



⑫スピーカーユニット×2

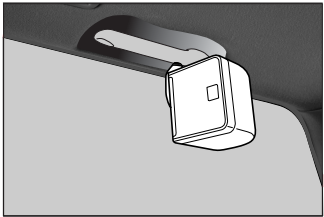


2 車を安全で平坦な場所に停める。 パーキング・ブレーキをかけ、エンジン・キーを抜く。

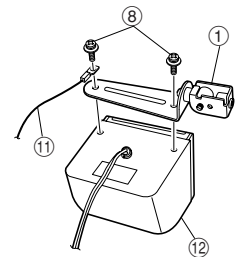
2. スピーカーを取り付ける

警告 助手席エアバックの近くに
スピーカーを取り付けない。

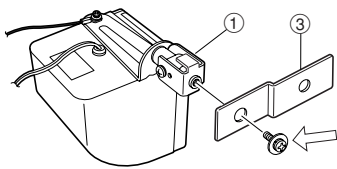
■アシストグリップ取り付け



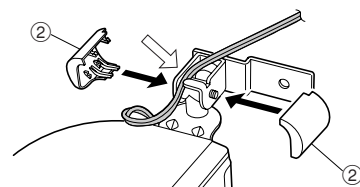
■取り付け手順



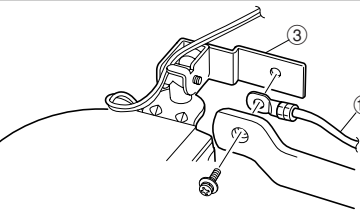
- ⑫スピーカーユニットに①取り付け金具を取り付けてください。
⑧スピーカーユニット取り付けビスを使用します。
- ⑪ワイヤーを⑧スピーカーユニット
取り付けビスで共締めしてください。



- ①取り付け金具と③アシストグリップ挟み込み金具を取り付けてください。
金具の穴の形を合わせて取り付けてください。
スピーカーの向きが決定したら矢印のビスを締め込んでください。

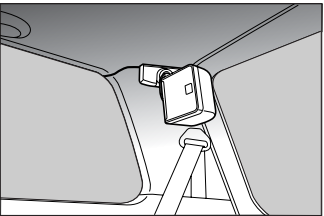


- スピーカー配線と⑪ワイヤーをシャフト中央から通してください。
取り付け位置が確定したら矢印の六角を⑩六角レンチ小 (M3) で、ビスはプラスドライバーで
きつく締めてください。
- スピーカー配線と⑪ワイヤーを通し、②シャフトカバーを被せ取り付けてください。
②シャフトカバーには向きがあります。パチンと音がするまで確実に取り付けを行ってください。

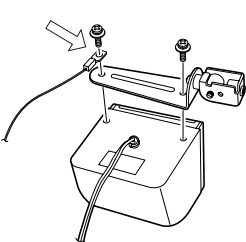


- ③アシストグリップ挟み込み金具と⑪ワイヤーにアシストグリップを挟み込み、
取り付けてください。

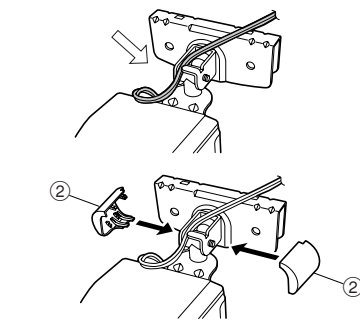
■トリム挟み込み取り付け



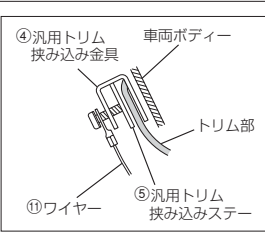
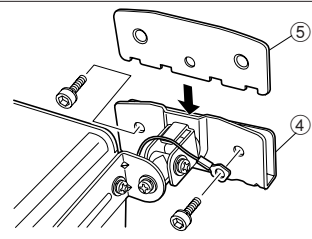
■取り付け手順



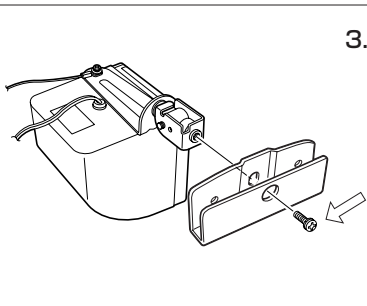
- ⑫スピーカーユニットに①取り付け金具を取り付けてください。
⑧スピーカーユニット取り付けビスを使用します。
- ⑪ワイヤーを⑧スピーカーユニット
取り付けビスで共締めしてください。
スピーカーの向きが決定したら矢印の
ビスを締め込んでください。



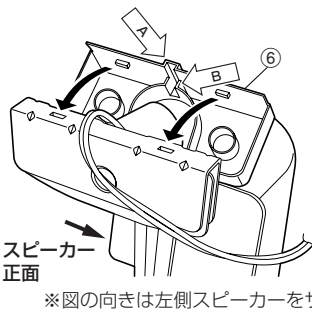
- スピーカー配線と⑪ワイヤーをシャフト中央から通してください。
取り付け位置が確定したら矢印の六角を⑩六角レンチ小 (M3) で、ビスはプラスドライバーで
きつく締めてください。
- スピーカー配線と⑪ワイヤーを通し②シャフトカバーを被せ、取り付けてください。
②シャフトカバーには向きがあります。パチンと音がするまで確実に取り付けを行ってください。



- ④汎用トリム挟み込み金具の間に⑤汎用トリム挟み込み
ステーを入れ、車両側のトリムに挟み込んでください。
取り付け位置が確定したら矢印の六角を⑩六角レンチ大 (M6)
できつく締めてください。
⑪ワイヤーは④汎用挟み込み金具の六角ネジと共締めします。
車種・取り付け場所、個体差によってトリム部が外れる可能性が
あります。その場合はアシストグリップに取り付けてください。



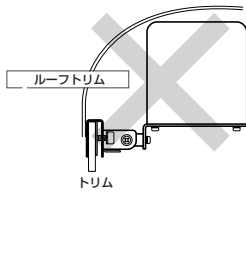
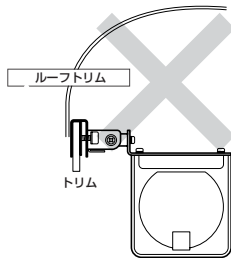
- ①取り付け金具と④汎用
トリム挟み込み金具を取り
付けてください。
矢印のビスを締め込んで
ください。



- ⑥汎用トリム挟み込み
金具カバーを取り付けて
ください。
スピーカー配線は矢印A
⑪ワイヤーは矢印Bを通し
てください。
カバーはパチンと音がする
まで確実に取り付けを行っ
てください。

※図の向きは左側スピーカーをサンプルにしています

禁止 下記のイラストのような取り付け方法は、トリム部にかか
るストレスが大きくトリム破損、脱落、ケガの原因となります。



3. 接続する

1 接続する。

